

2. 支援対象者調査

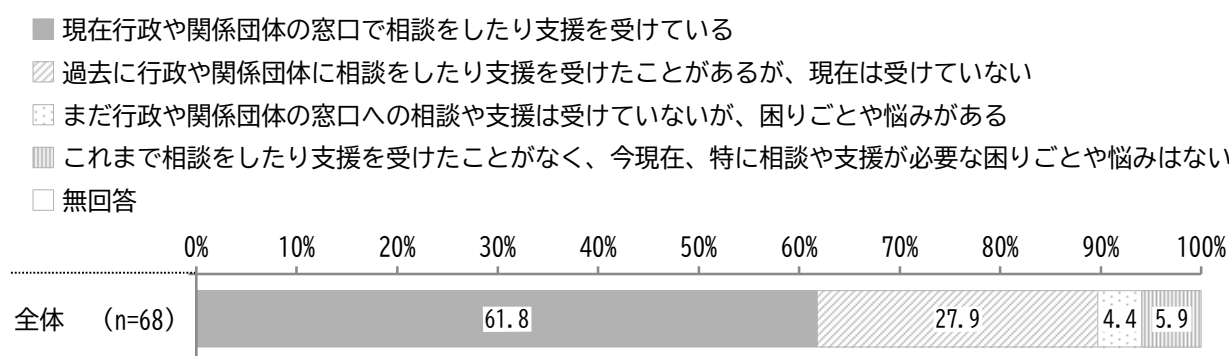
(1) 関係団体への相談や支援の状況……………

あなたは困りごとや悩みについて、行政や関係団体(※)の窓口での相談や支援をどのように利用していますか。(○はひとつ)

※関係団体とは、以下の4団体を指します。

- ・公益財団法人おきなわ女性財団
- ・各県福祉事務所(北部・中部・南部・宮古・八重山)
- ・公益社団法人沖縄県母子寡婦福祉連合会
- ・沖縄県マザーズスクエア 各ゆいはあと(北部・中部・南部)

図表 1 関係団体への相談や支援の状況



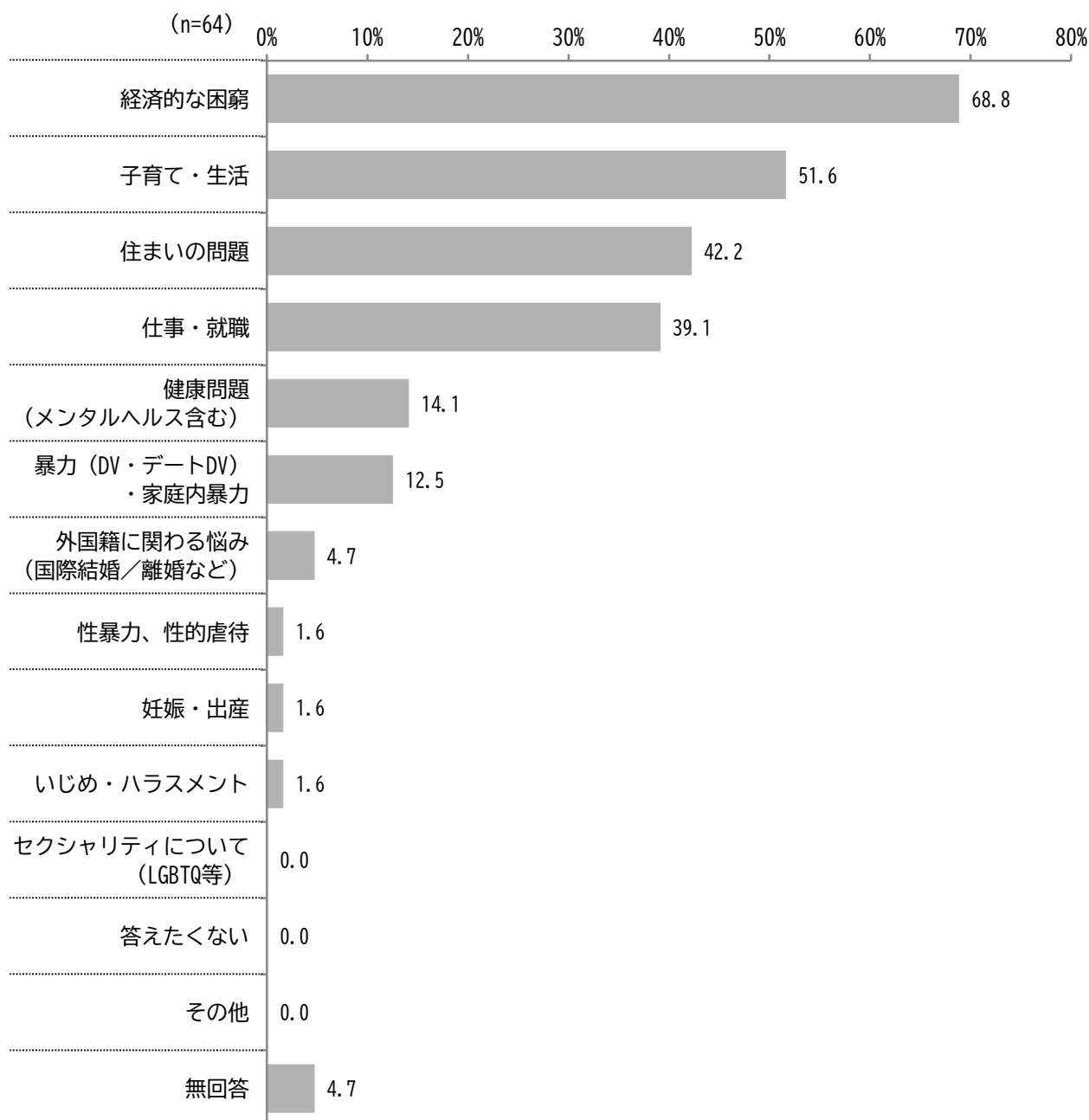
- 全体では、「現在行政や関係団体の窓口で相談をしたり支援を受けている」が 61.8%、「過去に行政や関係団体に相談をしたり支援を受けたことがあるが、現在は受けていない」が 27.9%となっている。

※上記設問以降の問1～問24は、「これまで相談をしたり支援を受けたことがなく、現在、特に相談や支援を必要とする困りごとや悩みはない」と回答した方を除いた回答者を対象としている。

(2) 相談や支援を受けた際に抱えていた困りごとや悩みの内容

問1. あなたが相談や支援を受けた際に抱えていた困りごとや悩みの内容について、あてはまるものをお選びください。(○はいくつでも)

図表 2 相談や支援を受けた際に抱えていた困りごとや悩みの内容

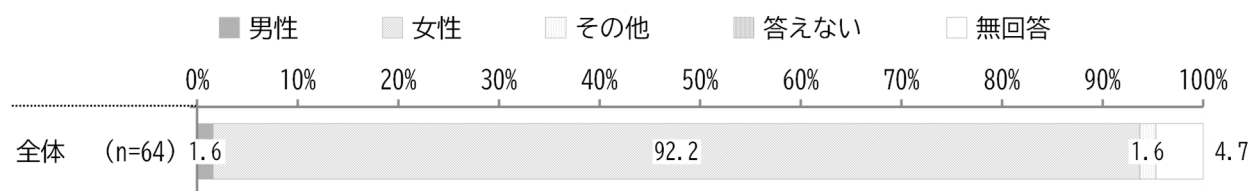


- 全体では、「経済的な困窮」が 68.8%で最も多く、次いで「子育て・生活」が 51.6%、「住まいの問題」が 42.2%となっている。

(3) 性別

問2. あなたの性別をお答えください。※自認する性別でお答えください。(〇はひとつ)

図表 3 性別

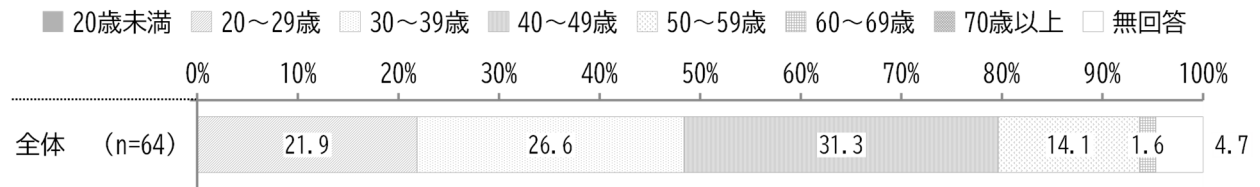


- 全体では、「女性」が 92.2%、「男性」が 1.6%となっている。

(4) 年齢

問3. あなたの年齢をお答えください。(○はひとつ)

図表 4 年齢

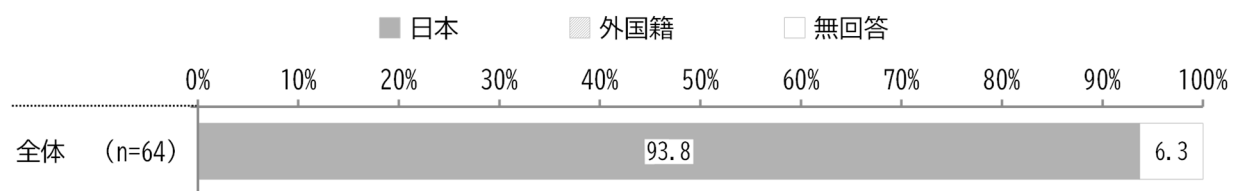


- 全体では、「40～49歳」が31.3%で最も多く、次いで「30～39歳」が26.6%、「20～29歳」が21.9%となっている。

(5) 国籍

問4. あなたの国籍をお答えください。(○はひとつ)

図表 5 国籍

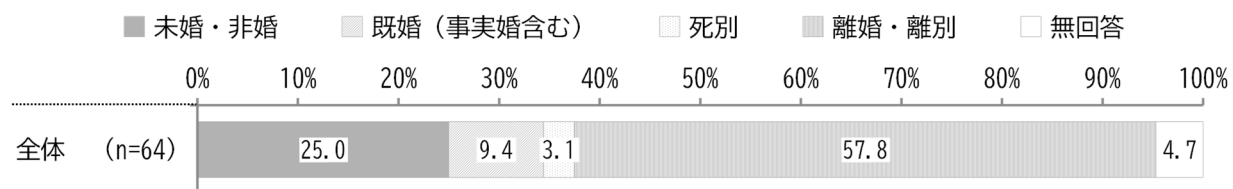


➤ 全体では、「日本」が 93.8%となっている。

(6) 婚姻状況

問5. あなたは現在、結婚(事実婚含む)していますか。(○はひとつ)

図表 6 婚姻状況

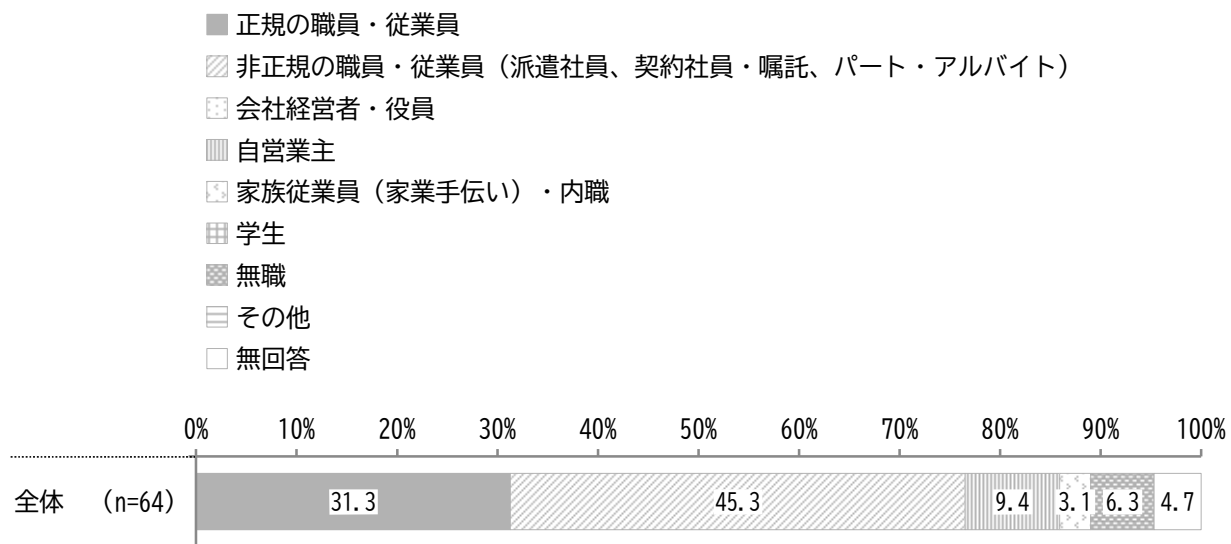


- 全体では、「離婚・離別」が 57.8%、「未婚・非婚」が 25.0%となっている。

(7) 職業

問6. あなたの職業をお答えください。(○はひとつ)

図表 7 職業

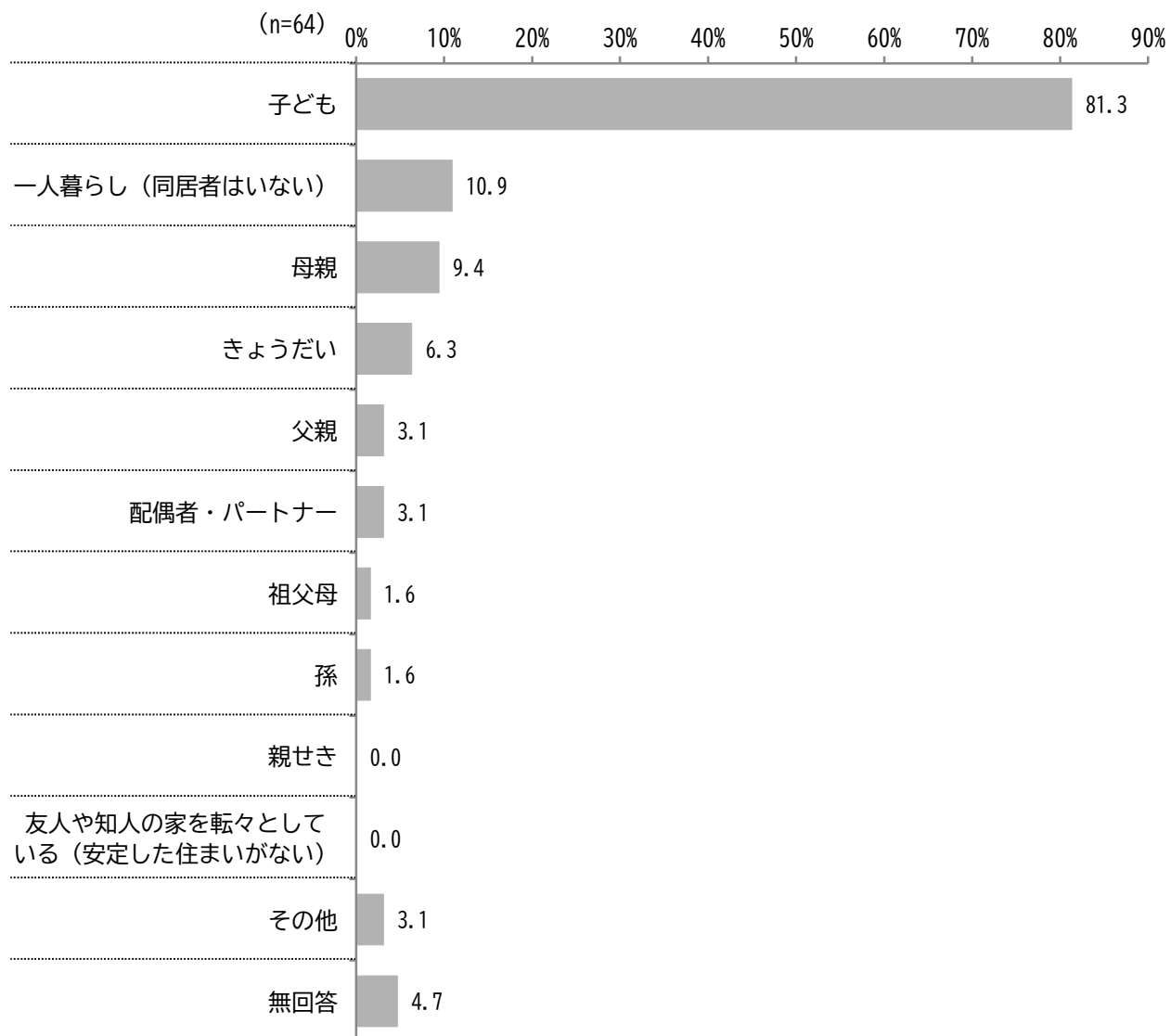


- 全体では、「非正規の職員・従業員（派遣社員、契約社員・嘱託、パート・アルバイト）」が 45.3%で最も多く、次いで「正規の職員・従業員」が 31.3%、「自営業主」が 9.4%となっている。

(8) 同居者.....

問7. あなたが現在、一緒に住んでいる方はどなたですか。(○はいくつでも)

図表 8 同居者



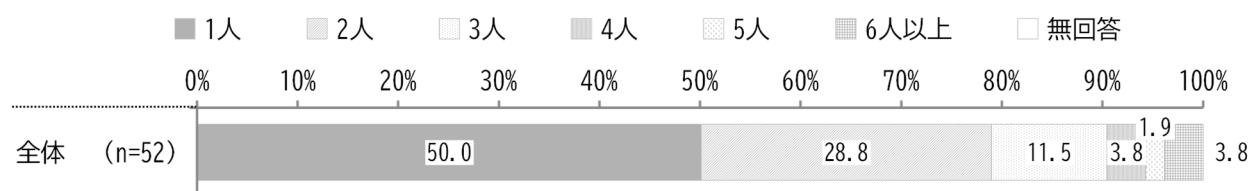
- 全体では、「子ども」が 81.3%で最も多く、次いで「一人暮らし(同居者はいない)」が 10.9%、「母親」が 9.4%となっている。

(9) 同居する子の人数

問8. 問7で「子ども」を選択した方

同居しているお子さんの人数をお選びください。(○はひとつ)

図表 9 同居する子の人数



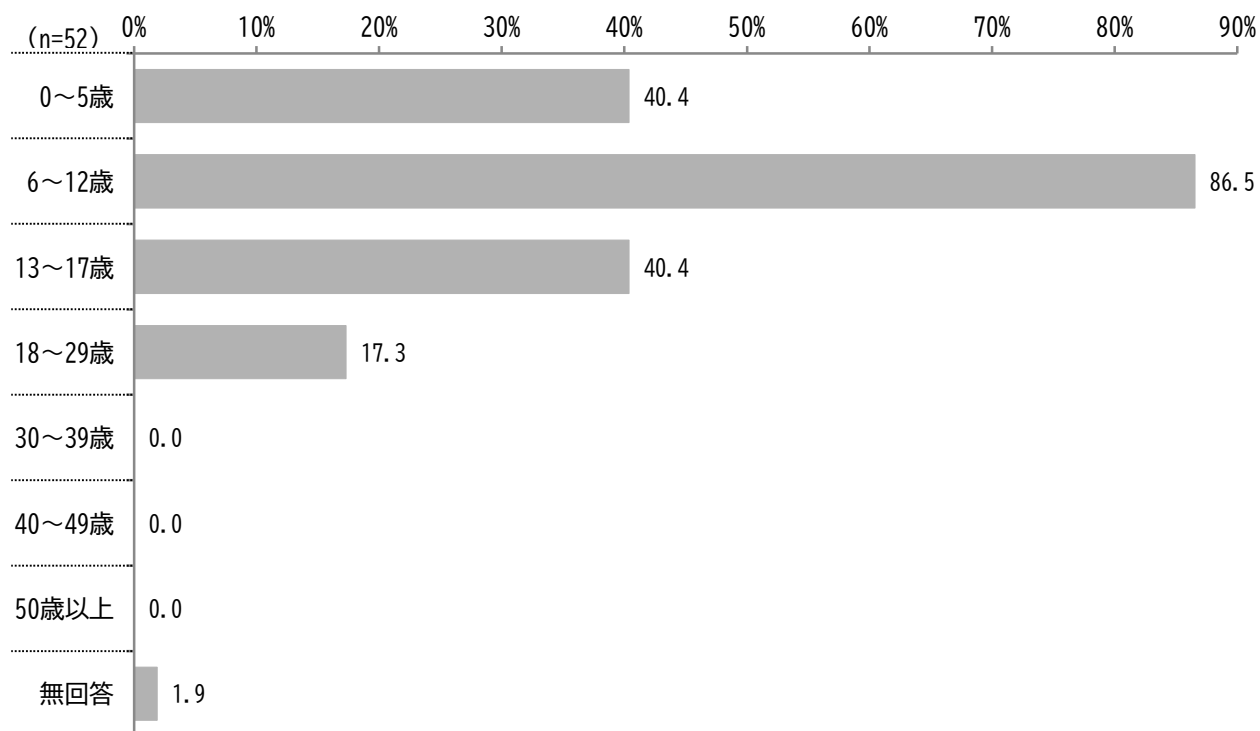
- 全体では、「1人」が50.0%で最も多く、次いで「2人」が28.8%、「3人」が11.5%となっている。

(10) 同居する子の年齢.....

問9. 問7で「子ども」を選択した方

同居しているお子さんの年齢をお選びください。(○はいくつでも)

図表 10 同居する子の年齢



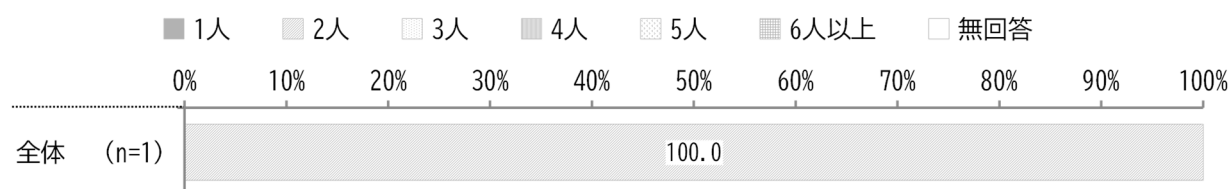
- 全体では、「6～12 歳」が 86.5%で最も多く、次いで「0～5 歳」「13～17 歳」が 40.4%、「18～29 歳」が 17.3%となっている。

(11) 同居する孫の人数

問10. 問7で「孫」を選択した方

同居しているお孫さんの人数をお選びください。(○はひとつ)

図表 11 同居する孫の人数



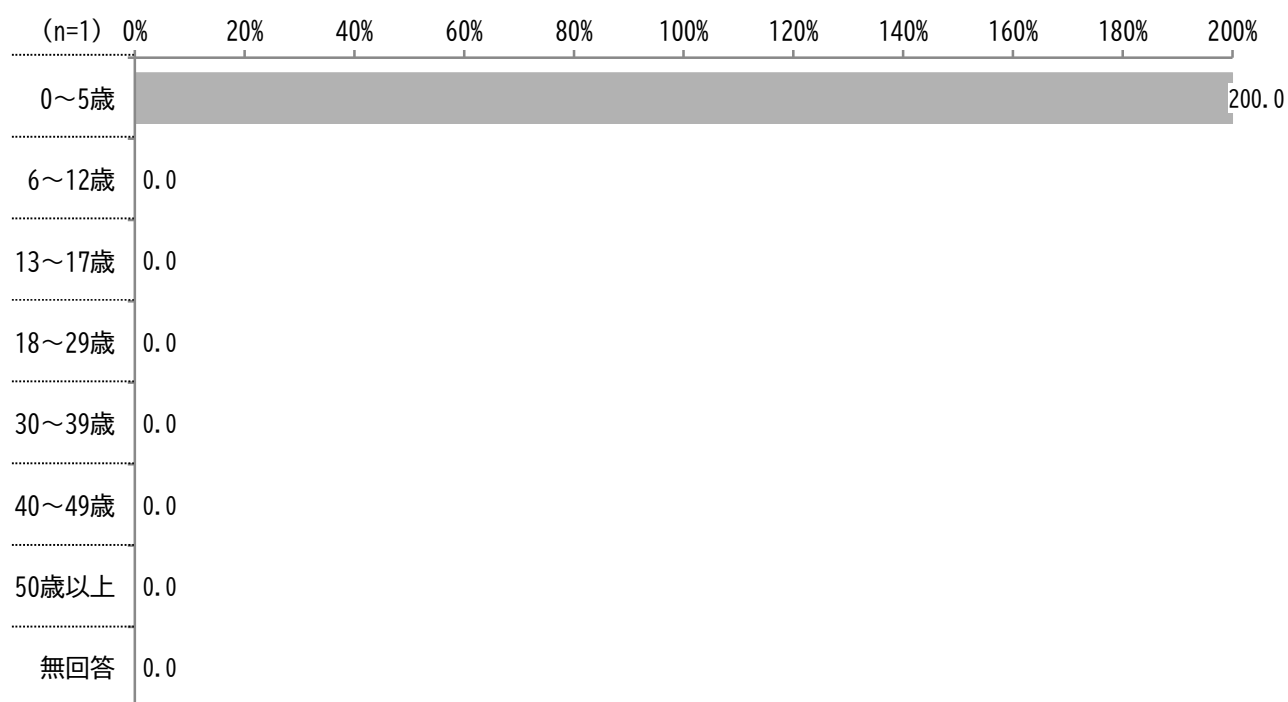
- 回答者は1人であり、同居する孫の人数は「2人」であった。

(12) 同居する孫の年齢.....

問11. 問7で「孫」を選択した方

同居しているお孫さんの年齢をお選びください。(〇はいくつでも)

図表 12 同居する孫の年齢

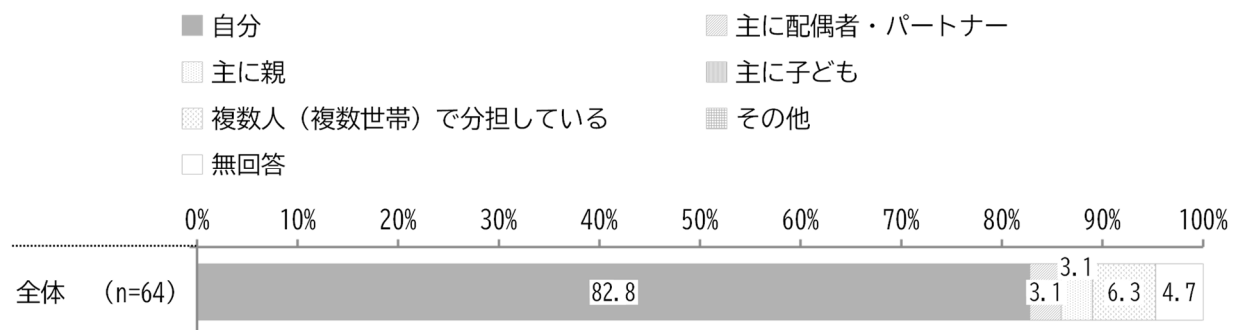


- 回答者は1人であり、同居する孫の年齢は「2人」とも「0～5歳」であった。
 ※本設問は複数回答設問のため、同一回答者による複数回答の場合がある。
 回答者1人に対し孫2人(いずれも0～5歳)のため、「0～5歳」が200%となっている。

(13) 家計を主に支える人

問12. あなたの世帯で、家計を主に支えている人はどなたですか。(○はひとつ)

図表 13 家計を主に支える人

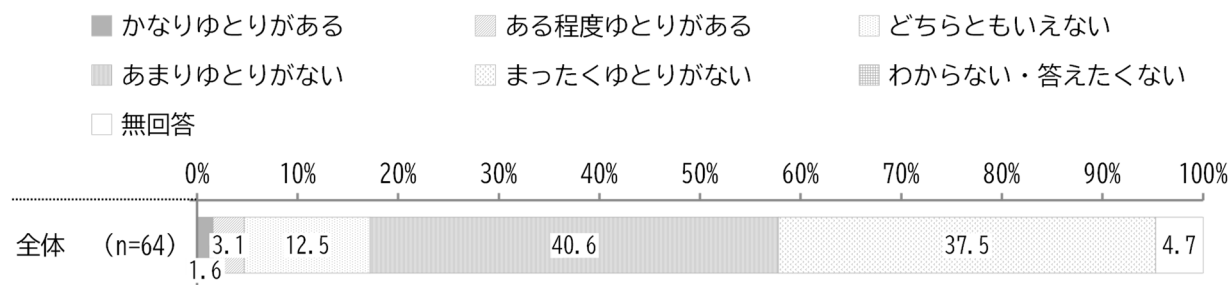


- 全体では、「自分」が 82.8%で最も多く、次いで「複数人(複数世帯)で分担している」が 6.3%、「主に配偶者・パートナー」「主に親」が 3.1%となっている。

(14) 経済的な暮らし向き.....

問13. あなたの現在の経済的な暮らし向きは、いかがですか。(〇はひとつ)

図表 14 経済的な暮らし向き

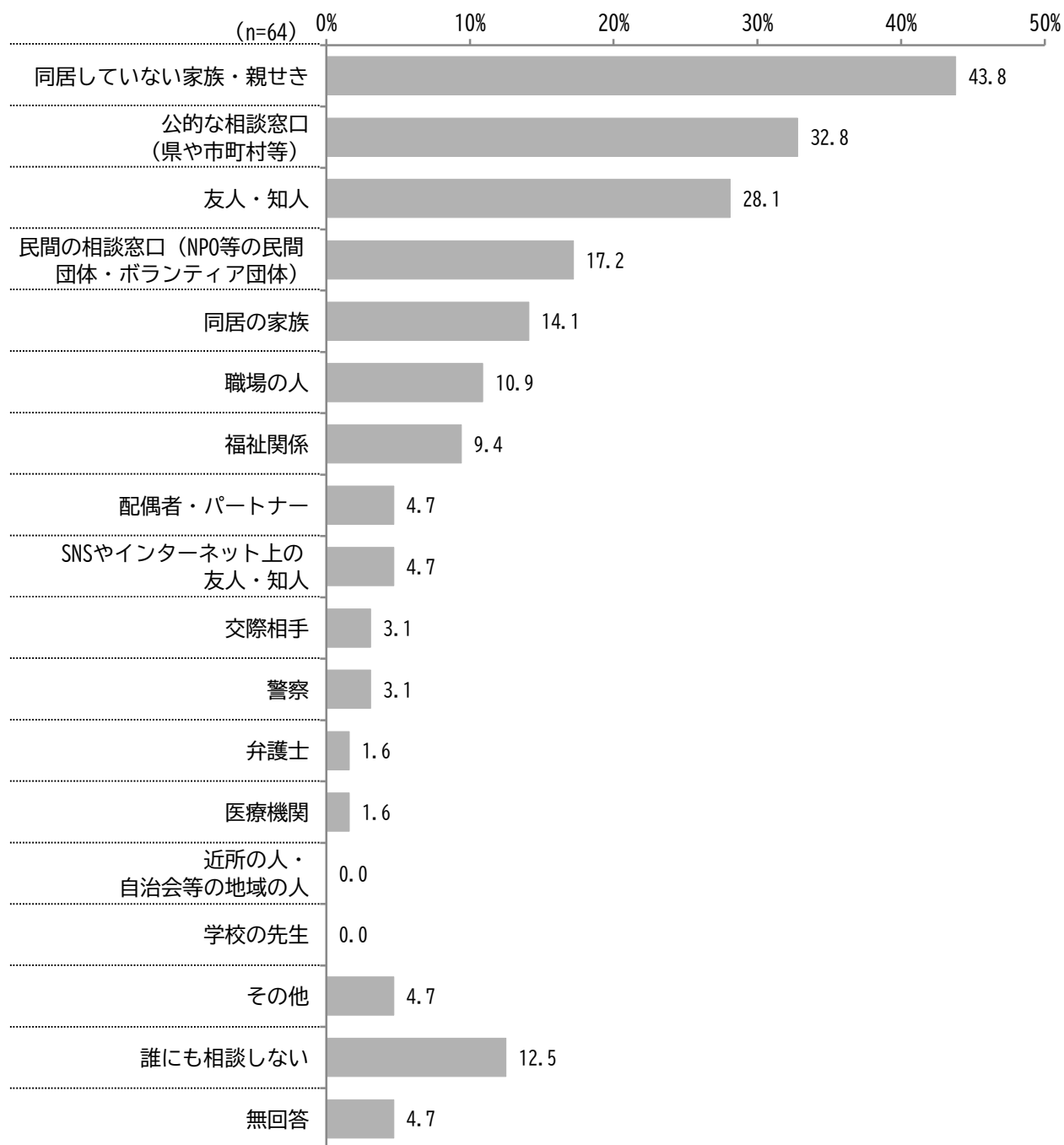


- 全体では、「あまりゆとりがない」が 40.6%で最も多く、次いで「まったくゆとりがない」が 37.5%、「どちらともいえない」が 12.5%となっている。

(15) 困りごとや悩みの相談先……………

問14. あなたは問1でお答えいただいた困りごとや悩みが生じた場合、誰に相談しますか。(〇はいくつでも)

図表 15 困りごとや悩みの相談先



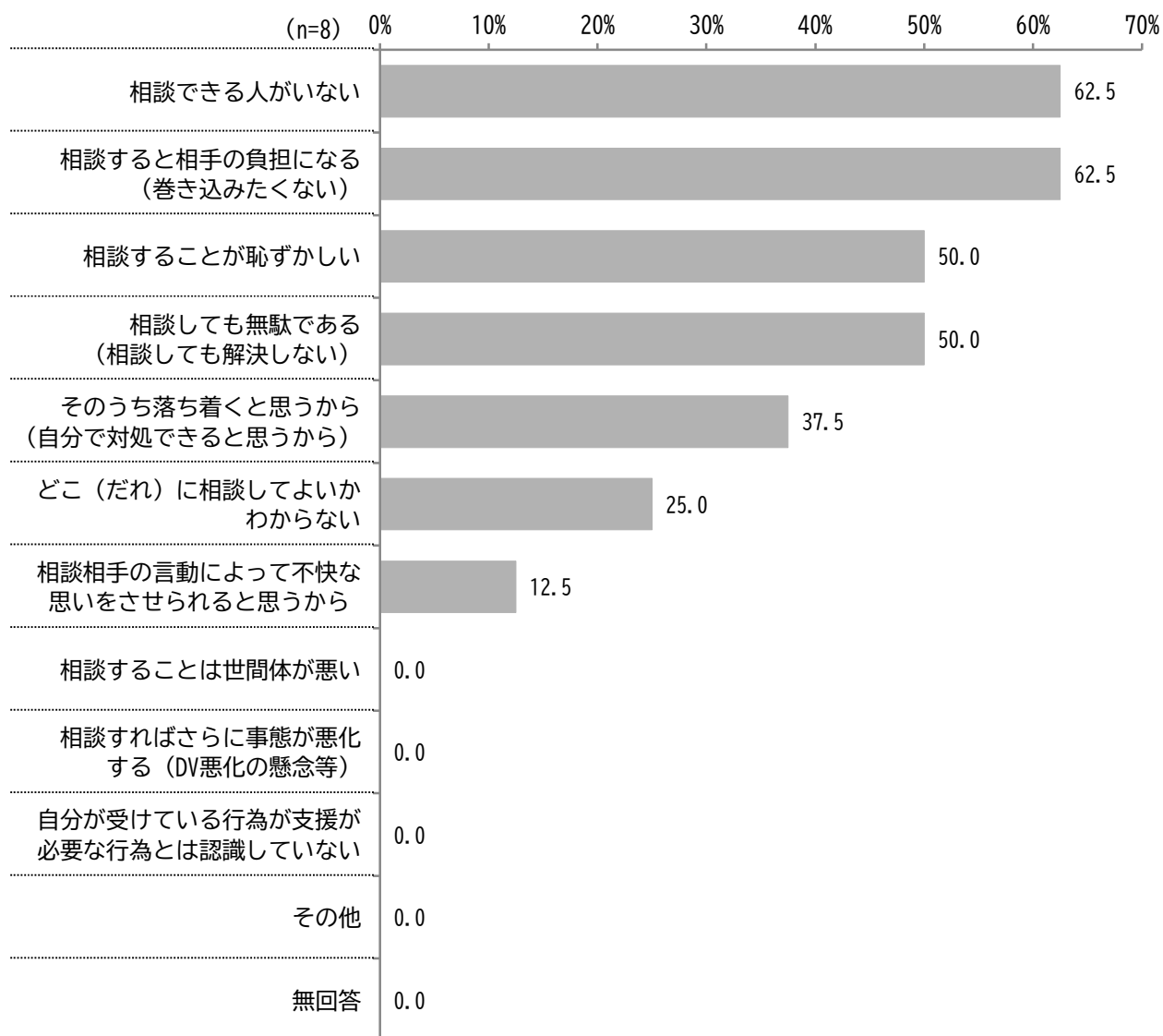
- 全体では、「同居していない家族・親せき」が 43.8%で最も多く、次いで「公的な相談窓口(県や市町村等)」が 32.8%、「友人・知人」が 28.1%となっている。

(16) 相談しない理由

問15. 問14で「誰にも相談しない」を選択した方

あなたが困りごとや悩みを誰にも相談しないのは、どのような理由からですか。(〇はいくつでも)

図表 16 相談しない理由(〇はいくつでも)

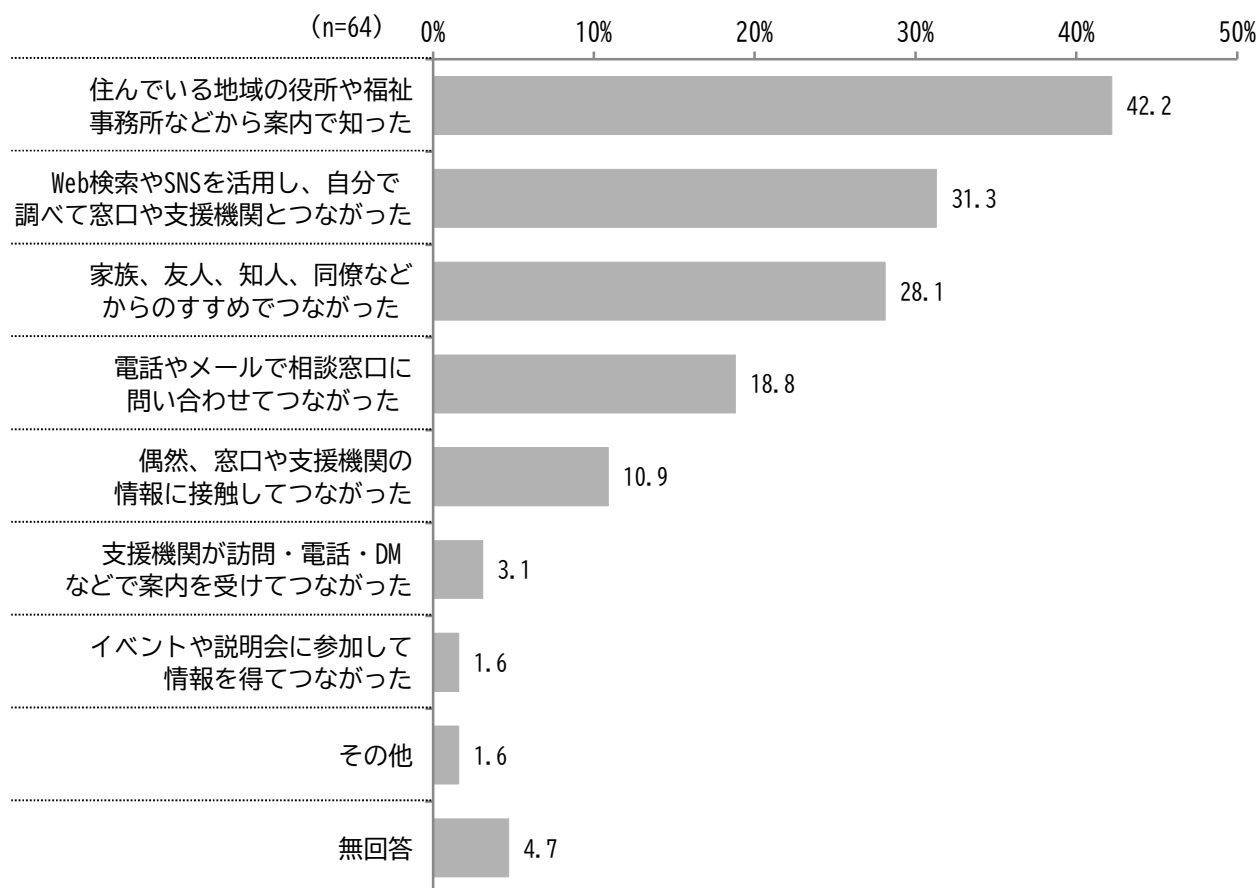


- 全体では、「相談できる人がいない」「相談すると相手の負担になる(巻き込みたくない)」が62.5%で最も多く、次いで「相談することが恥ずかしい」「相談しても無駄である(相談しても解決しない)」が50.0%、「そのうち落ち着くと思うから(自分で対処できると思うから)」が37.5%となっている。

(17) 支援や相談窓口につながった経緯……………

問16. あなたが、現在もしくは過去において受けていた支援や相談窓口につながった経緯について、あてはまるものをお選びください。(○はいくつでも)

図表 17 支援や相談窓口につながった経緯

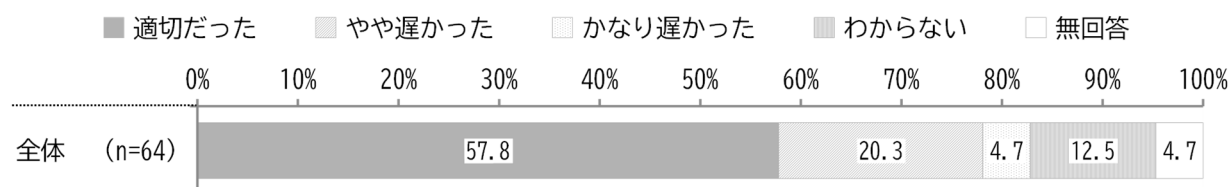


- 全体では、「住んでいる地域の役所や福祉事務所などから案内で知った」が 42.2%で最も多く、次いで「Web 検索や SNS を活用し、自分で調べて窓口や支援機関とつながった」が 31.3%、「家族、友人、知人、同僚などからのすすめでつながった」が 28.1%となっている。

(18) 支援や相談窓口につながったタイミング.....

問17. あなたが支援や相談窓口につながったタイミングについて、どのように感じましたか。(○はひとつ)

図表 18 支援や相談窓口につながったタイミング



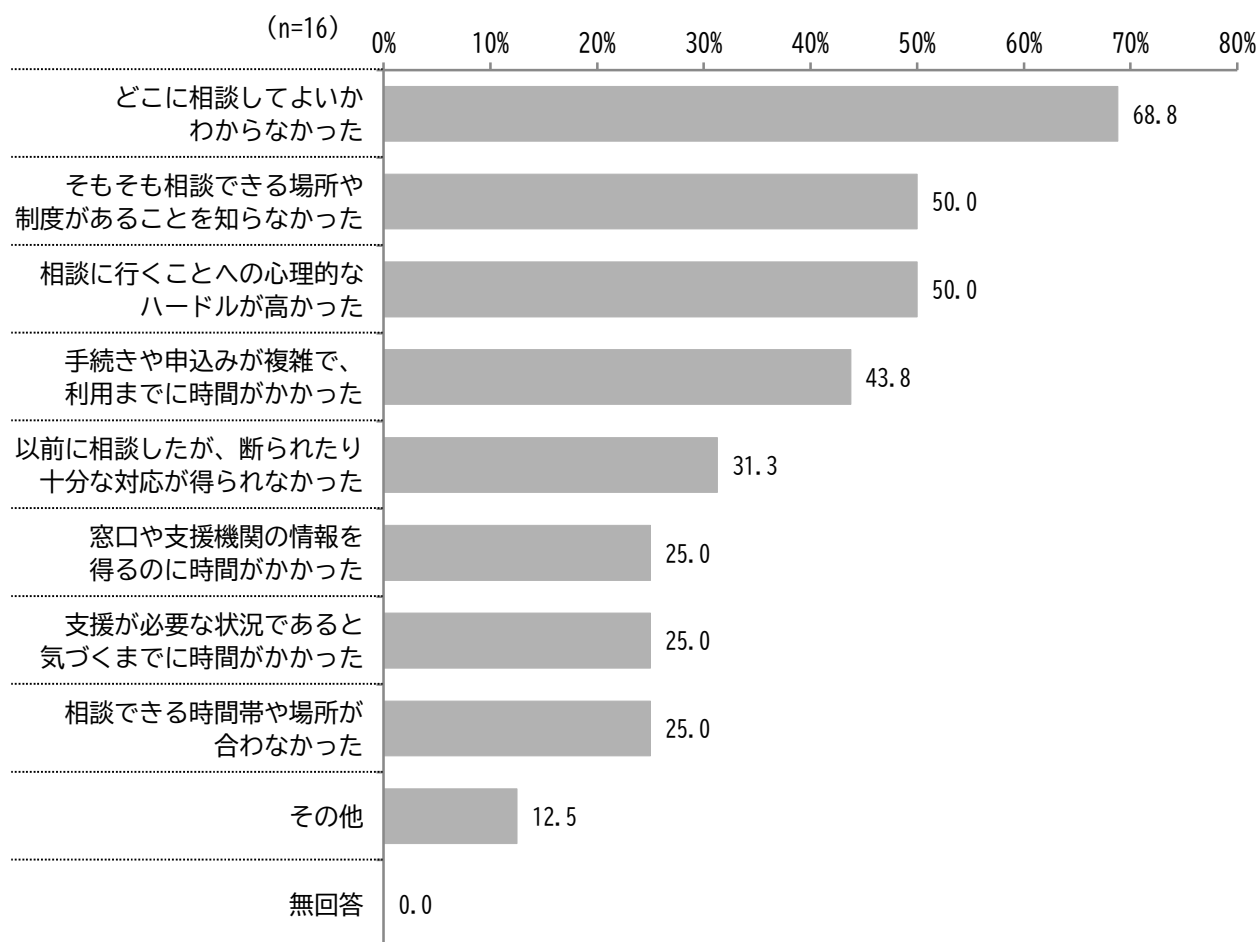
- 全体では、「適切だった」が 57.8%、「やや遅かった」が 20.3%となっている。

(19) 遅かったと感じた理由

問18. 問17で「やや遅かった」「かなり遅かった」と選択した方

あなたが「やや遅かった」「かなり遅かった」と感じた理由について、あてはまるものをお知らせください。(〇はいくつでも)

図表 19 遅かったと感じた理由

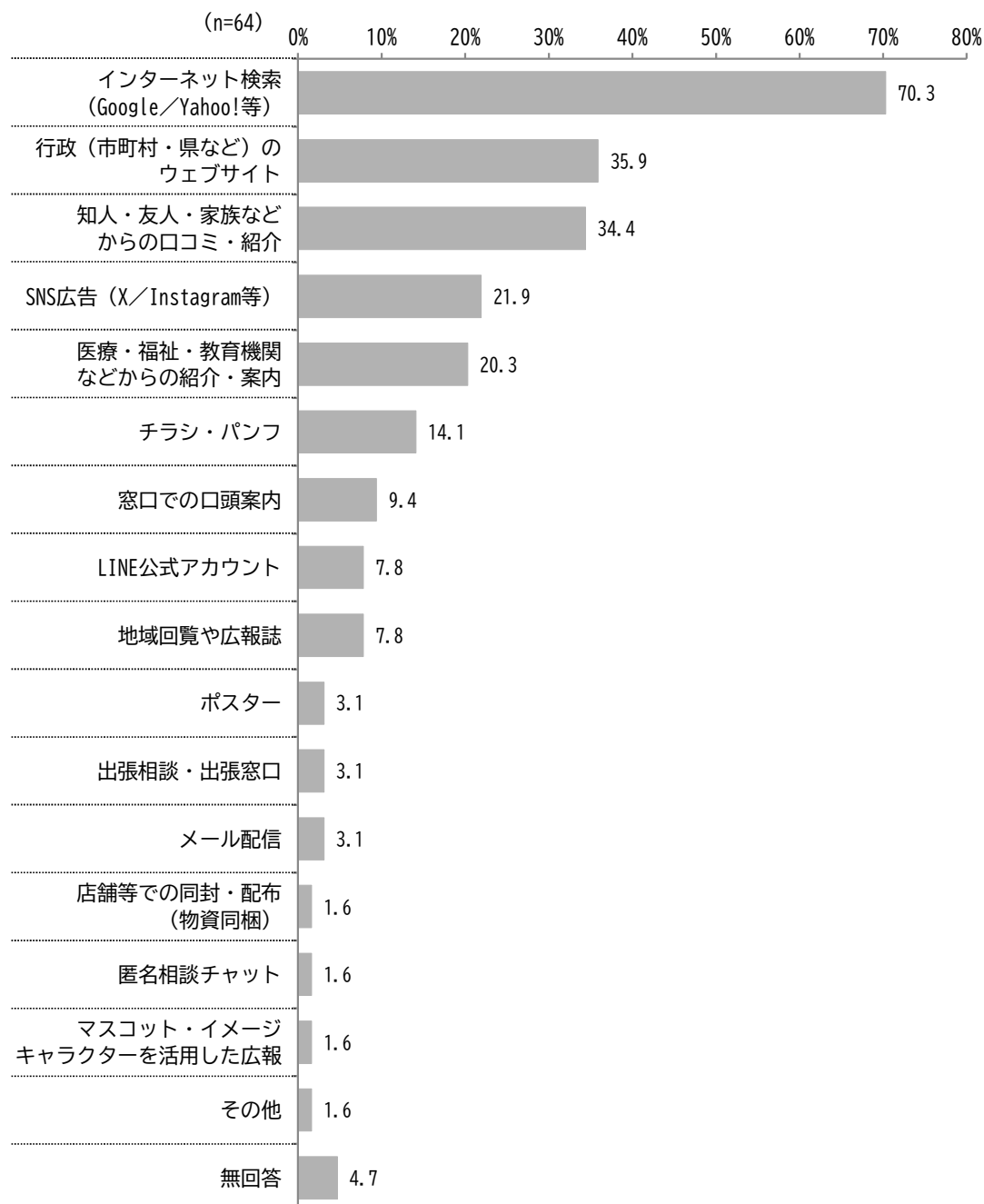


- 全体では、「どこに相談してよいかわからなかった」が 68.8%で最も多く、次いで「そもそも相談できる場所や制度があることを知らなかった」「相談に行くことへの心理的なハードルが高かった」が 50.0%、「手続きや申込みが複雑で、利用までに時間がかかった」が 43.8%となっている。

(20) 支援情報を探す際の手段……………

問19. 困りごとや悩みについて情報を探す際、主にどの手段を利用しますか。(〇はいくつでも)

図表 20 支援情報を探す際の手段

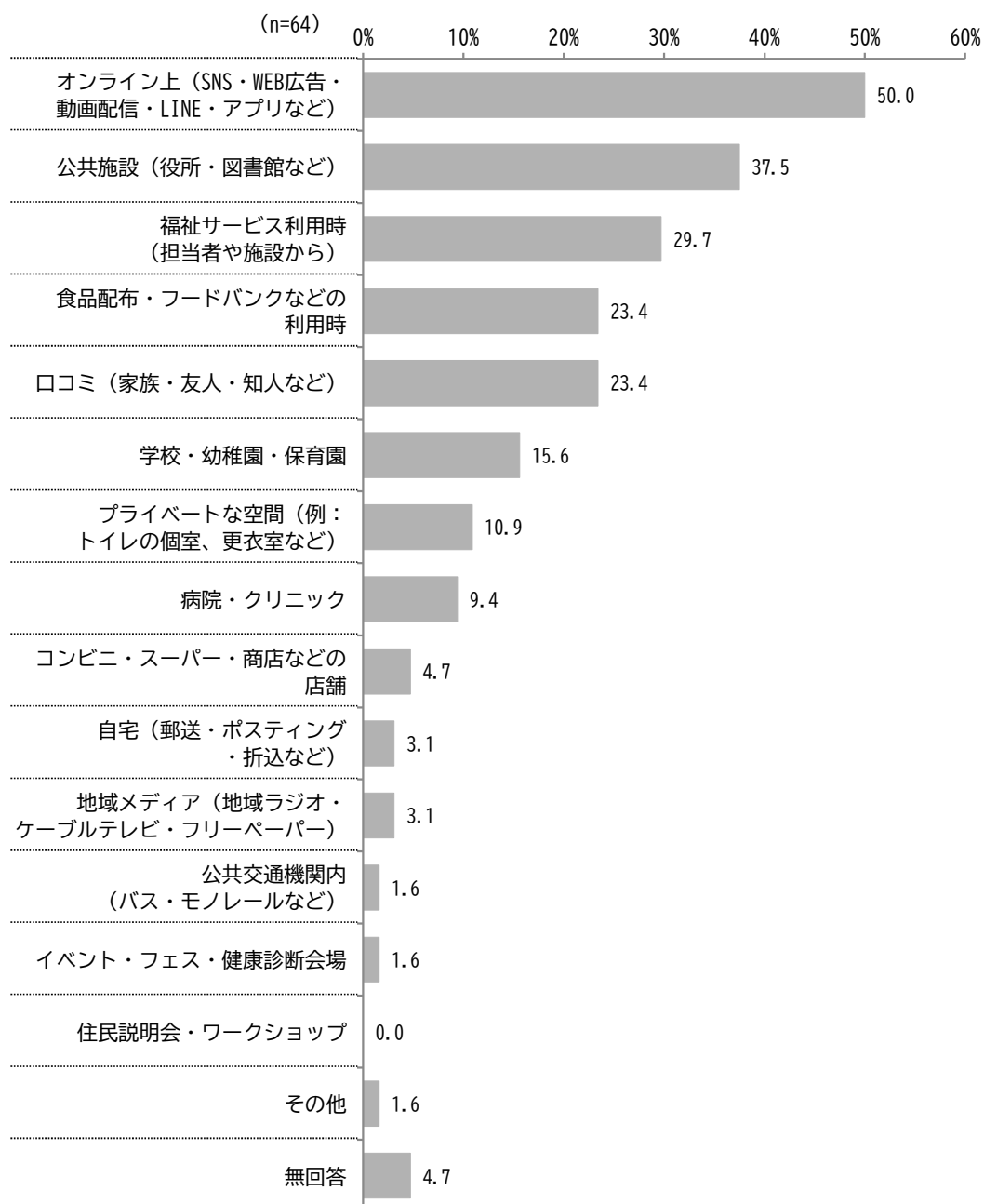


- 全体では、「インターネット検索 (Google/Yahoo!等)」が 70.3% で最も多く、次いで「行政 (市町村・県など) のウェブサイト」が 35.9%、「知人・友人・家族などからの口コミ・紹介」が 34.4% となっている。

(21) 支援や相談に関する情報を見たり受け取った場所……………

問20. あなたが普段の生活の中で、支援や相談に関する情報を「見たり受け取った場所」として、あてはまるものを選んでください。(○はいくつでも)

図表 21 支援や相談に関する情報を見たり受け取った場所

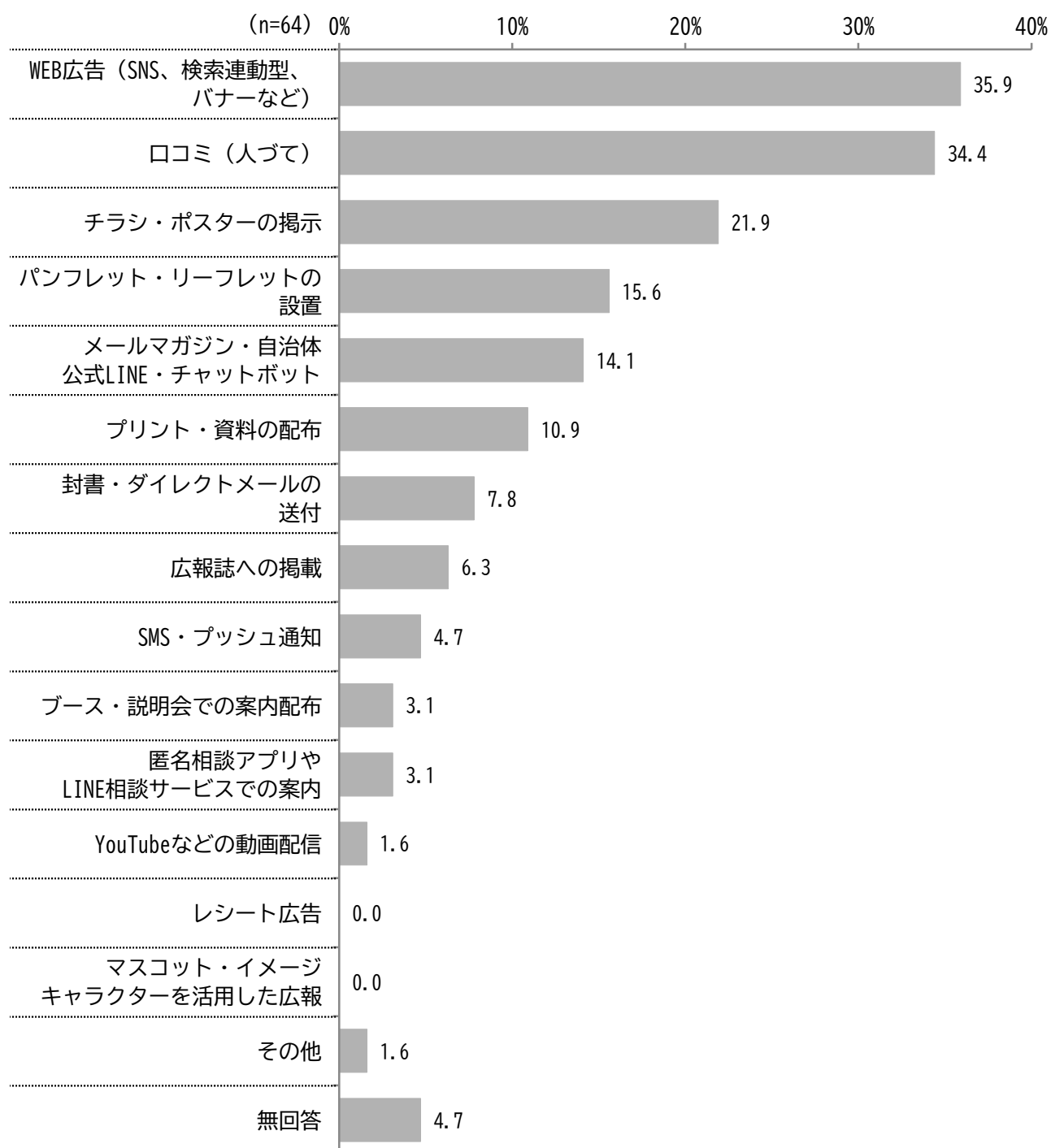


- 全体では、「オンライン上(SNS・WEB広告・動画配信・LINE・アプリなど)」が50.0%で最も多く、次いで「公共施設(役所・図書館など)」が37.5%、「福祉サービス利用時(担当者や施設から)」が29.7%となっている。

(22) 支援や相談に関する情報を見たり受け取った手段 ……………

問21. その情報をどのような「手段」で見たり受け取ったか、あてはまるものを選んでください。(〇はいくつでも)

図表 22 支援や相談に関する情報を見たり受け取った手段

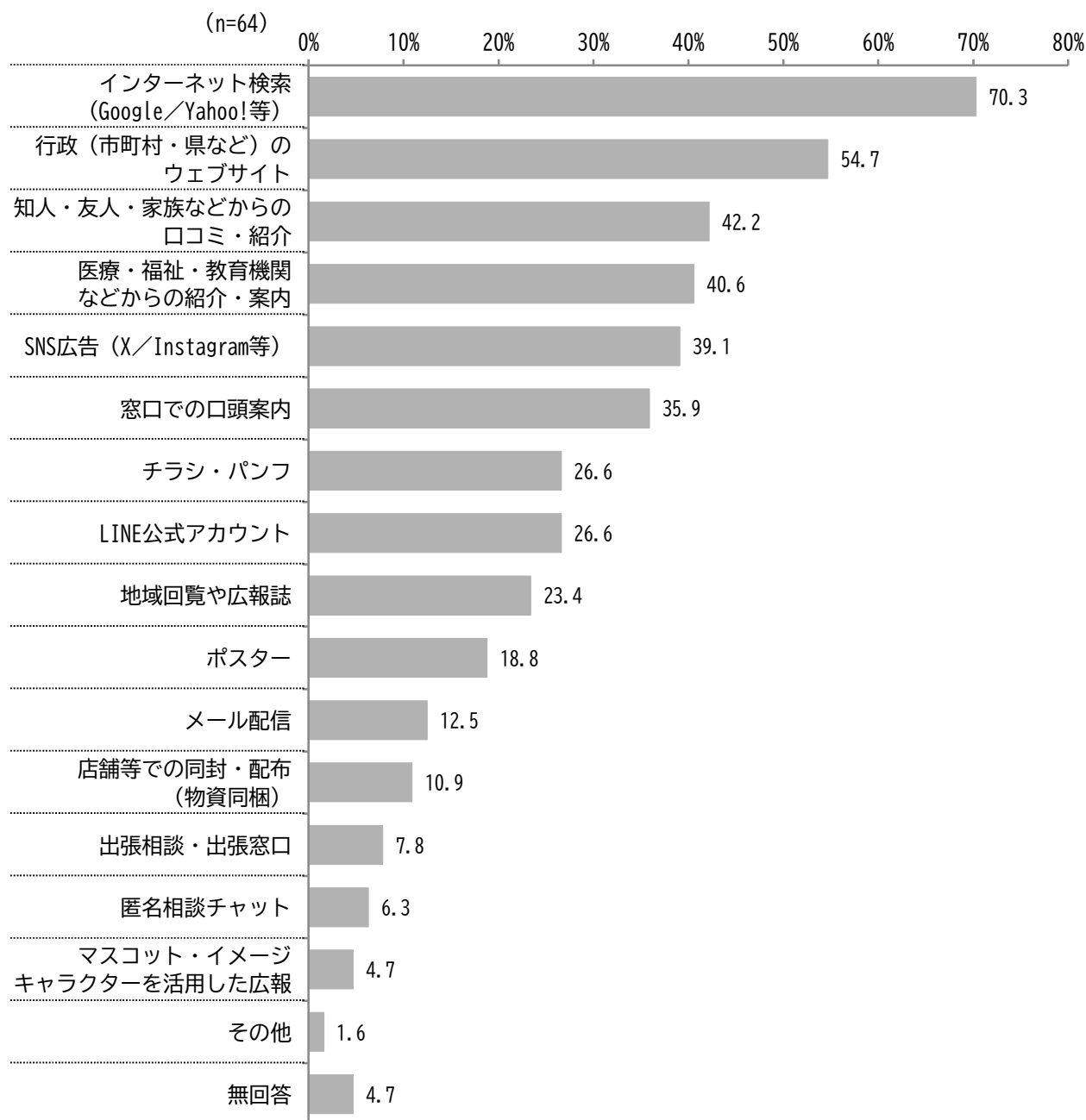


- 全体では、「WEB広告 (SNS、検索連動型、バナーなど)」が 35.9%で最も多く、次いで「口コミ (人づて)」が 34.4%、「チラシ・ポスターの掲示」が 21.9%となっている。

(23) 有効だと思う情報提供の手段

問22. あなたが支援につながる際に、有効だと思う情報提供の手段はどれですか。(〇はいくつでも)

図表 23 有効だと思う情報提供の手段

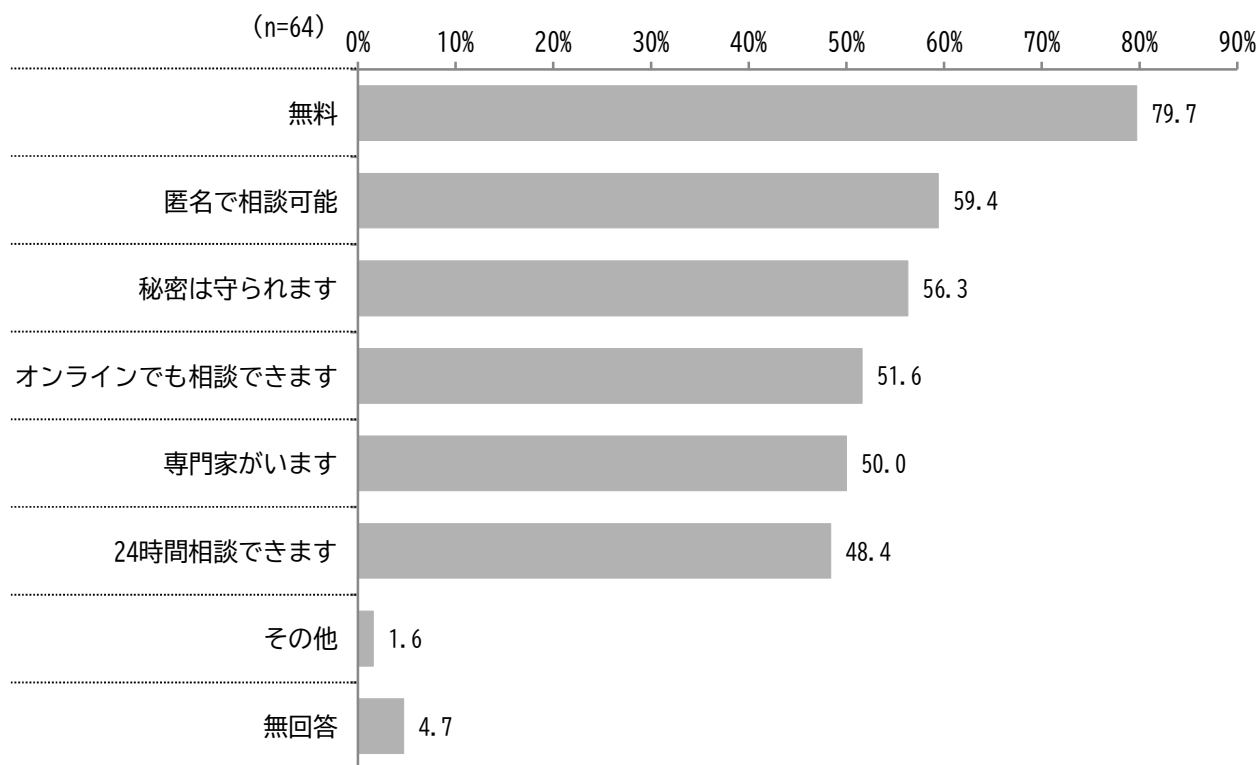


- 全体では、「インターネット検索(Google/Yahoo!等)」が70.3%で最も多く、次いで「行政(市町村・県など)のウェブサイト」が54.7%、「知人・友人・家族などからの口コミ・紹介」が42.2%となっている。

(24) 相談しやすいメッセージ

問23. 行政からの情報提供があった際に、どのようなメッセージがあれば相談しやすいでしょうか。(〇はいくつでも)

図表 24 相談しやすいメッセージ

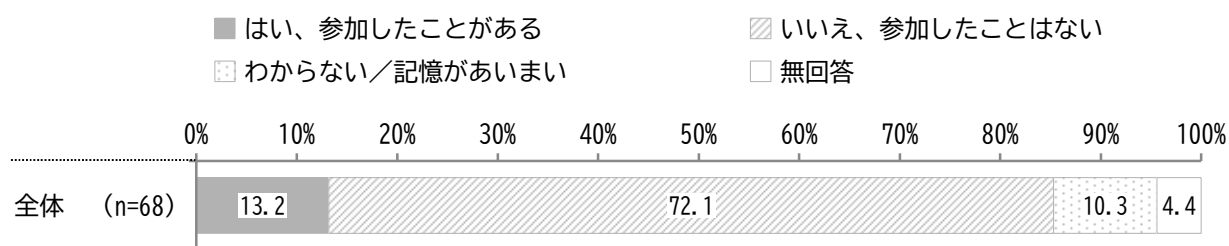


- 全体では、「無料」が 79.7%で最も多く、次いで「匿名で相談可能」が 59.4%、「秘密は守られます」が 56.3%となっている。

(25) おきなわ女性財団(ているる)が実施する講座やセミナーへの参加実績

問24. あなたは、次のような「おきなわ女性財団(ているる)」が実施する講座やセミナーに参加したことがありますか。(○はひとつ)
 (例:「ているる塾」「女性のためのキャリア講座」「起業・就労支援セミナー」「女性のエンパワーメントに関する講演会」など)

図表 25 講座やセミナー参加実績



- 全体では、「いいえ、参加したことはない」が 72.1%、「はい、参加したことがある」が 13.2%となっている。

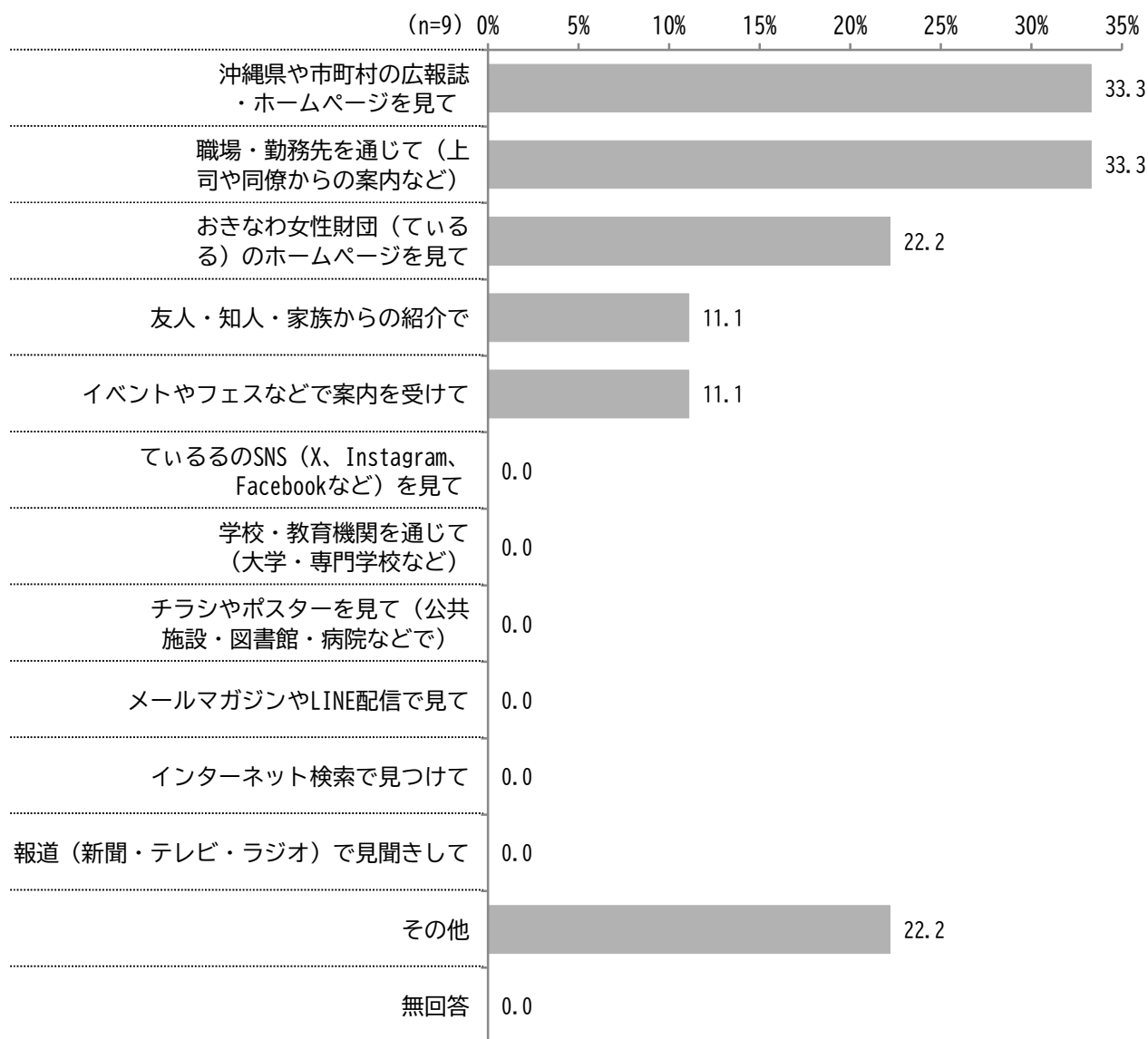
(26) 講座やセミナーを知ったきっかけ

▼ 問24で「参加したことがある」を選択した方のみ、以下の質問にお答えください。

問25. その講座やセミナーを「知ったきっかけ」について、あてはまるものをすべてお選びください。

(○はいくつでも)

図表 26 講座やセミナーを知ったきっかけ



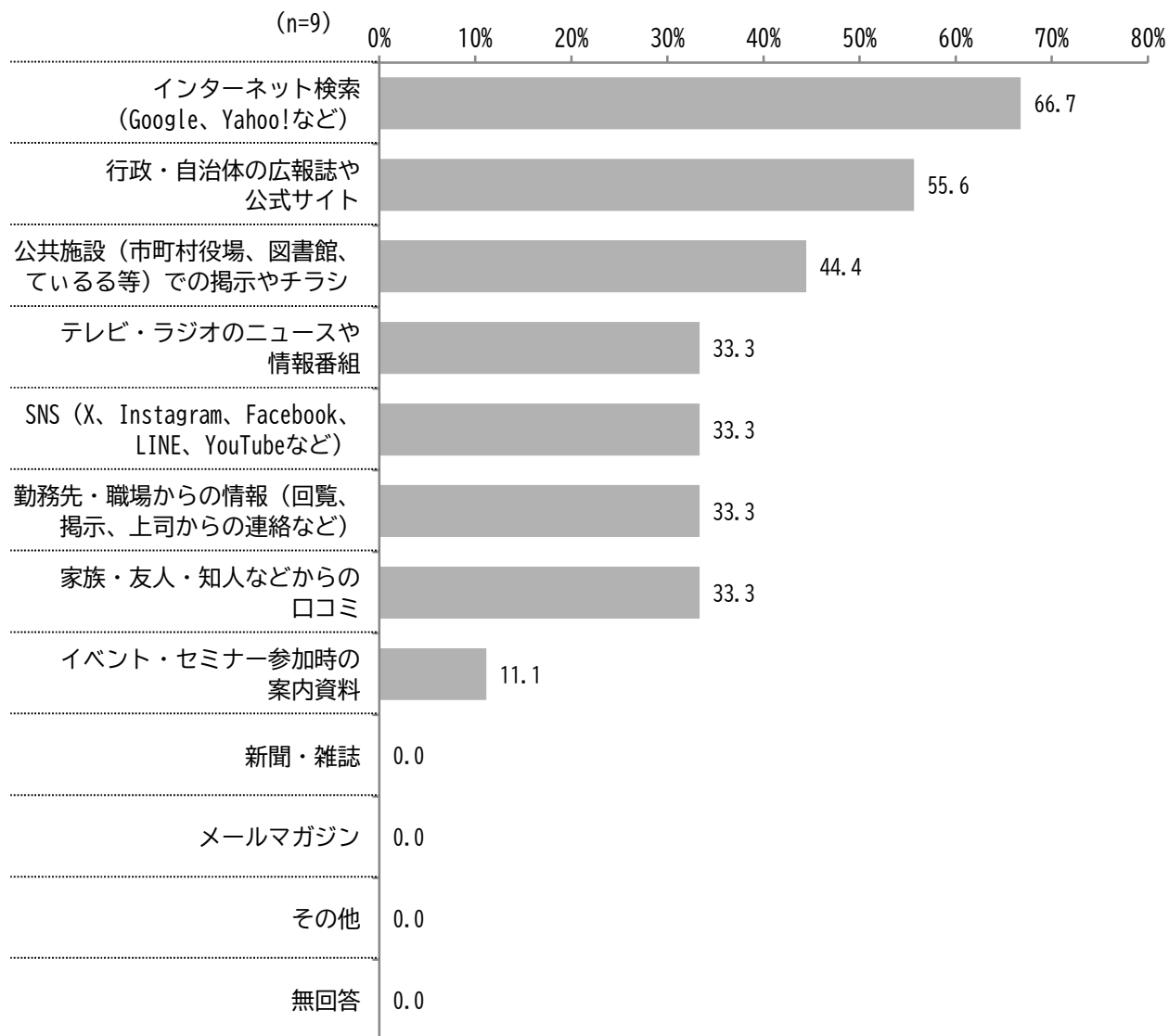
- 全体では、「沖縄県や市町村の広報誌・ホームページを見て」「職場・勤務先を通じて(上司や同僚からの案内など)」が 33.3%で最も多く、次いで「おきなわ女性財団(ているる)のホームページを見て」が 22.2%、「友人・知人・家族からの紹介で」「イベントやフェスなどで案内を受けて」が 11.1%となっている。

(27) 仕事およびキャリア、学び、地域活動などに関する情報を得る手段 ……………

▼ 問24で「参加したことがある」を選択した方のみ、以下の質問にお答えください。

問26. あなたは、仕事およびキャリア、学び、地域活動などに関する情報を普段どのような手段で得ていますか。(〇はいくつでも)

図表 27 仕事およびキャリア、学び、地域活動などに関する情報を得る手段



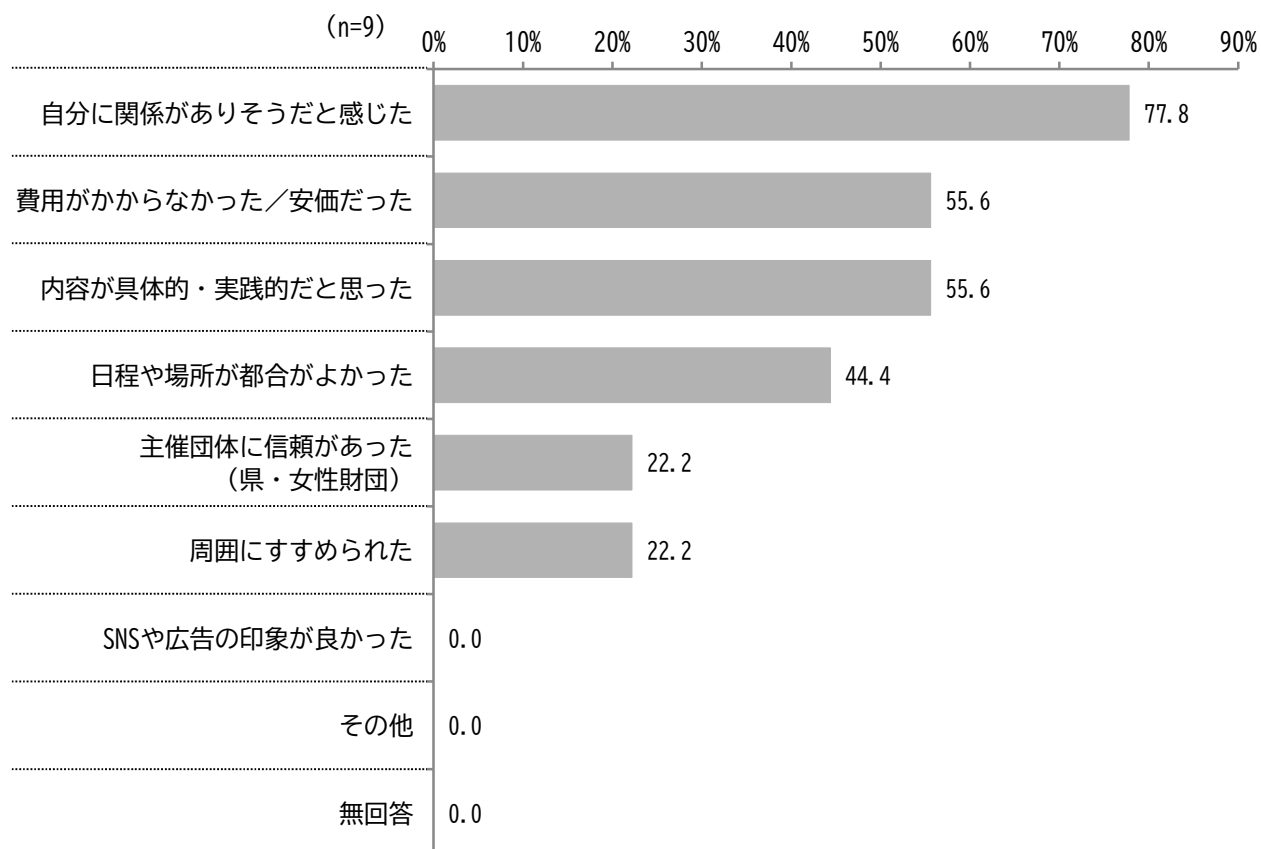
- 全体では、「インターネット検索 (Google、Yahoo!など)」が 66.7%で最も多く、次いで「行政・自治体の広報誌や公式サイト」が 55.6%、「公共施設 (市町村役場、図書館、ている等) での掲示やチラシ」が 44.4%となっている。

(28) 講座やセミナーに参加しようと思ったきっかけ

▼ 問24で「参加したことがある」を選択した方のみ、以下の質問にお答えください。

問27. 講座やセミナーに参加しようと思ったきっかけとして、近いものをお選びください。(〇はいくつでも)

図表 28 講座やセミナーに参加しようと思ったきっかけ



- 全体では、「自分に関係がありそうだと感じた」が 77.8%で最も多く、次いで「費用がかからなかった／安価だった」「内容が具体的・実践的だと思った」が 55.6%、「日程や場所が都合がよかった」が 44.4%となっている。